

鹿島道路は、 第62次南極地域観測隊に隊員を派遣します

 **鹿島道路** joins **国立極地研究所**

「南極観測隊員」になるにあたり、社員の所属は「国立極地研究所」となります。

南極地域観測隊とは？

南極地域観測隊は、南極の自然科学の観測を行うために日本が南極に派遣する調査隊の名称です。通常は南極観測隊と呼ばれています。

南極地域観測隊員の構成

隊員は、**国立極地研究所**（極地研）を始めとする政府機関の研究員・職員その他、今回の鹿島道路のように極地研の要請に応じて会社から派遣される場合もあります。

南極へのアクセス

観測隊は南極観測船「しらせ」に乗船し、東京港を11月末に出航、約1ヶ月掛けて南極に到着します。昭和基地での活動は30日間を計画していて、任務終了後「しらせ」にて帰国します。

鹿島道路と南極地域観測隊とのかかわり



当社から派遣された木村直之隊員

鹿島道路はこれまで第49次隊(2007年)、第50次隊(2008年)、及び第52次隊(2010年)とこれまで3回にわたり南極観測隊への派遣協力を行ってきました。

南極での鹿島道路のミッション

昭和基地における、

- ・大型重機等の整備、運用
- ・老朽化した建物の解体
- ・コンテナヤード、道路補修工事
- ・埋立廃棄物の処理

南極観測船「しらせ」は 宇野木隊員を乗せ11月出航予定！



宇野木隊員(35才)



「見る目」「聞く耳」
「感じる手」「通う心」
を持って隊員達と一致団
結し、安全第一で任務遂
行して参ります。

今後とも南極観測隊の活躍をお知らせします。